

2022年4月22日

関係者の皆様へ

社会福祉法人 白根学園
学園長 飯山文子

白根学園における新型コロナウイルス感染の状況について

当学園における新型コロナウイルス感染について、現時点における状況を次のとおり報告いたします。皆様にはご不便ご迷惑をおかけしますが、保健所等関係機関と十分連携をしながら対応してまいります。

またこの他、利用者の通所先や職員の家族など周辺関係者の感染発生が多発しており、濃厚接触者となった利用者・職員対応のため、事業所によっては念のため一時的に休止・閉鎖している施設もありますので、詳しくは各施設にご確認いただきますようお願い申し上げます。

1 福祉型障害児入所施設 ぶどうの実

(1) 陽性者の発生	4月17日に放課後デイサービスの利用者1名が陽性になりました。療養期間は4月27日までとなっています。送迎車同乗の職員1名・利用者3名が濃厚接触者となり自宅で健康観察中ですが、その他関係職員に抗原検査を実施し全員陰性でした。
(2) 施設の運営	4月19日から通常稼働しています。

2 障害者支援施設 光の丘

(1) 陽性者の発生	4月18日、19日に職員2名が陽性となりました。療養期間は両者とも4月27日までとなっています。家庭内感染のため、事業所での濃厚接触者はいません。
(2) 施設の運営	通常稼働しています。

3 障害者支援施設 希望

(1) 陽性者の発生	4月12日にコピーヌホーム利用者1名が陽性となり、その後、職員2名が陽性。入所施設希望では、こずえユニットで4名の利用者・職員が陽性となり最大で4月28日まで当該ユニットは閉鎖しています。通所部門では1名の利用者が陽性で4月23日までが療養期間となっています。陽性者8名、濃厚接触者は累計10名で8名が復帰しています。
(2) 施設の運営	①コピーヌホームは、4月22日まで閉鎖 ②入所こずえ・こだまユニットは、4月28日まで閉鎖 ③短期入所当該ユニット受入は、5月1日まで閉鎖 その他事業所は状況説明の上、ご利用いただいています。

以上